

2027年国際園芸博覧会関係閣僚会議（第3回） 議事録

日 時：令和7年12月5日（金）17:15～17:30

場 所：官邸2階小ホール

出席者：高市 早苗 内閣総理大臣

木原 稔 内閣官房長官

金子 恭之 国際園芸博覧会担当大臣・国土交通大臣

赤澤 亮正 経済産業大臣・国際博覧会担当大臣

平口 洋 法務大臣

茂木 敏充 外務大臣

鈴木 憲和 農林水産大臣

石原 宏高 環境大臣

あかま 二郎 内閣府特命担当大臣（防災）・国家公安委員会委員長

堀内 詔子 総務副大臣

中谷 真一 財務副大臣

小林 茂樹 文部科学副大臣

古川 直季 復興大臣政務官

神谷 政幸 厚生労働大臣政務官

吉田 真次 防衛大臣政務官

（議事録）

○金子国際園芸博覧会担当大臣 ただ今から、「2027年国際園芸博覧会関係閣僚会議」の第3回会合を開催いたします。

まず、議長の木原内閣官房長官からご挨拶いただきます。

○木原官房長官 大阪・関西万博の成功に続きまして、次の万博は、横浜で、2027年国際園芸博覧会を開催いたします。

開幕まで、すでに500日を切っており、多くの方に訪れていただけるよう、政府一丸となって、海外からの参加国の招請、機運の醸成、コンテンツの強化などの諸課題に対応し、準備を着実に進めが必要です。

本日は、入場券価格の案等について議題とするとともに、関係閣僚に加え、地元自治体、また経済界の皆様からも開幕に向けた具体的な取り組みなどをご発言いただければと考えています。

本日の会議での議論も踏まえ、博覧会の成功に向け、緊密な連携の下、準備を加速するようお願いします。

○金子国際園芸博覧会担当大臣 ありがとうございました。

次に、私から「GREEN×EXPO 2027の入場券価格案」、「関係省庁の取組」、「協会の体制強化」についてご説明いたします。

入場券価格の案について、説明いたします。

資料1をご覧ください。多くの方が来場しやすい価格、分かりやすいシンプルな券種で、十分な収入を確保することを基本的な考え方とし、夏場の来場者減少にも留意して検討を行いました。

具体的には、2ページ目をご覧ください。市場調査の結果等を踏まえ、大人一日券の通常価格を5,500円と設定し、大阪・関西万博などを参考に子ども向けの割引料金を設け、複数の券種を設定しています。夜間券、会期中何度でも入場できる通期パス、7～8月に入場できる夏パス等も設けています。

続いて、「関係省庁の取組」について説明いたします。

資料2をご覧ください。政府一丸となって準備を進めるため、関係省庁の取組をまとめています。

2ページ目をご覧ください。具体的には、ポスターの掲示やSNSの活用、最先端技術の展示の充実などに取り組みます。

3ページ目以降にあるとおり、各省庁でも主体的に取り組んでいただき、関係府省庁連絡会議の枠組を活用し、進捗確認や見直し等を図ります。

続きまして、「協会の体制強化」について説明いたします。

資料3をご覧ください。協会は、現在約250名体制ですが、年明けまでに、万博経験者をはじめとする国の職員の派遣を含め、前倒しで体制を強化します。

さらに来年度からは、約500名体制へ拡充を目指すこととしています。各省庁はもとより、横浜市、神奈川県、経済界の皆様にも更なるご協力をお願いいたします。

私からの説明は以上であります。次に、鈴木農林水産大臣より、ご発言をお願いします。

○鈴木農林水産大臣 農林水産省では、国土交通省と共に会場整備や機運醸成等を進めるほか、政府出展においては、海外でも高く評価されている、いけばな、盆栽などの日本の文化の極みや農業・環境に関する最先端の技術などを展示していく予定です。

こうした我が国の文化や、農と食に関する情報を世界に発信して輸出拡大につなげ、日本の「稼ぐ力」を高めていく考えです。

また、本日になりますが、根本副大臣をチーム長とする若手職員主体の推進活動チームを発足させました。GREEN×EXPOに関連する各地の活動をSNSで発信をし、一層の機運醸成に取り組みたいと思います。

このほか、協会への人材派遣や、企業への入場券の販売促進・協賛の働きかけなど、成功に向けた取組を強化してまいります。

○金子国際園芸博覧会担当大臣 ありがとうございました。次に、赤澤経済産業大臣、お願いいいたします。

○赤澤経済産業大臣 先日閉幕した大阪・関西万博の担当大臣として、一言、申し上げます。

同万博は2,900万人を超える来場者をお迎えし、成功裏に閉幕しました。改めて、皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

経済産業省としても、産業界との連携や広報プロモーションなど万博の準備・運営で得られた知見やノウハウの関係する皆様への共有などを通じて、横浜園芸博の成功に全力で協力してまいります。

また、横浜園芸博では、再生可能エネルギー・サーキュラーエコノミーといったテーマも取り

上げられます。GX、DX 等の最先端技術の実証など、大阪・関西万博のレガシー活用や福島復興に関する魅力発信といった観点から、園芸博の展示内容の充実に向けた検討を進めてまいります。

○金子国際園芸博覧会担当大臣 ありがとうございました。次に、茂木外務大臣、お願ひします。

○茂木外務大臣 外務省は、海外からの参加招請に取り組んでおり、これまでに 60 以上の国・国際機関から参加表明をいただいています。

私自身も、各国要人と会談を行う際には、必ず参加を要請しています。引き続き、態度未定の国には参加を働きかけ、参加表明国には、ありがとうという感謝の言葉とともに、良い展示を楽しみにしている旨を伝達していきます。

また、在外公館において、出展要請や各国の出展支援を通じて機運醸成を行うとともに、各国から賓客の方がたくさんいらっしゃることから、博覧会を通じた外交という形で外国賓客を受け入れる準備を、関係省庁等と連携して進めていく考えです。

○金子国際園芸博覧会担当大臣 ありがとうございました。次に、石原環境大臣お願ひします。

○石原環境大臣 GREEN×EXPO 2027 は、気候変動や生物多様性の損失などの環境課題がテーマに掲げられており、環境省としても積極的に貢献してまいります。

先月、ブラジルで開催された COP30 において、ナショナルステートメントで本博覧会の紹介を行ったほか、バイ会談やセミナーを通じて多くの国への参加呼びかけ等を行いました。

引き続き、本博覧会の成功に資するよう、関係省庁等と連携して、最新技術の発信や、展示・イベント等の検討・準備を進めてまいります。

○金子国際園芸博覧会担当大臣 ありがとうございました。次に、小林文科副大臣お願ひします。

○小林文科副大臣 文部科学省としては、今般の国際園芸博覧会のテーマに沿った魅力的な行催事の開催や政策発信の充実に向けて、政府出展エリアを活用した文化財と植物・自然環境等に関する企画展示等を行う予定です。

また、修学旅行等において、園芸博を活用いただけるよう、設置者を通じて、各学校に周知を行っております。

引き続き関係府省庁と連携し、積極的な周知・広報等を通じて、国際園芸博覧会の開催、機運醸成に協力してまいります。

○金子国際園芸博覧会担当大臣 ありがとうございました。

ただいまの私からの説明及び各大臣からのご発言について、ご意見・ご質問等ございましたら、よろしくお願ひ申し上げます。

特にご発言がないようでございます。

それでは、入場券価格案については、ご了承いただいたものとさせていただきます。

次に、出席者からのご発言をお願いしたいと思います。まず、横浜市 山中市長、お願ひいたします。

○山中横浜市長 横浜市長の山中竹春です。会場となる旧上瀬谷施設は霞ヶ関から車で 50 分ほどの 240 ヘクタールもの広大な土地です。まだこれほどの土地が首都圏に残っていたのかと思われるかもしれません、長年米軍に接収されてきた基地が返還され、その平和的な利用の象徴として GREEN×EXPO が行われます。

引き続き、国・協会・経済界との強固な連携の下、準備を続けてまいりたいと思います。政府の皆様におかれましては、力強いご支援を何卒よろしくお願ひ申し上げます。

○金子国際園芸博覧会担当大臣 ありがとうございました。神奈川県 黒岩知事、お願ひいたします。

○黒岩神奈川県知事 ありがとうございます。機運醸成に全力を挙げるべく、県独自の取組として、歌手の白井貴子さんやお笑い芸人の石塚英彦さんなど、そうそうたるメンバーで「GREEN×EXPO 2027 応援団」を結成し、あらゆる所で機運醸成をいただくとともに、高校生が即興で花を活ける「花いけバトル」を開催するなど、盛り上げを行っているところでございます。

また、「"Vibrant INOCHI"」をテーマに、県も出展の準備を進めています。また、絵本の制作やオリジナルミュージカルといったものも用意しております。

会場は横浜ですが、神奈川県 34 市町村皆で取り組むよう号令かけておりますので、神奈川県全域で盛り上げていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。ありがとうございます。

○金子国際園芸博覧会担当大臣 ありがとうございました。日本経済団体連合会 筒井会長、お願ひいたします。

○筒井日本経済団体連合会会長 ありがとうございます。こうして閣僚の皆様はじめ、関係する皆様が一堂に会し、GREEN×EXPO 2027 に向かって、オールジャパン体制で取り組むことを確認でき、大変心強く感じております。

先ほど、入場券価格の案についてご了承いただきました。博覧会協会といたしましては、関係者と一丸となって取り組み、素晴らしい博覧会を創り上げてまいる所存です。

経済界といたしましても、国家的プロジェクトの成功に向けて、会場建設費の寄附、協会の体制強化への支援、全国的な機運醸成、入場券の販売促進、協賛や会場実装等を通じた我が国の技術力の発信等、しっかりと取り組んでまいります。

後ほど、高市総理にもご臨席いただけするとお伺いしており、ありがとうございます。高市総理のリーダーシップの下で、GREEN×EXPO 2027 を成功裏に開催する強い覚悟であります。どうか引き続き、ご支援、ご協力を、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

○金子国際園芸博覧会担当大臣 ありがとうございました。つづきまして、横浜商工会議所 上野会頭、お願ひいたします。

○上野横浜商工会議所会頭 横浜商工会議所の上野でございます。横浜商工会議所としましても、会場建設費の寄附金に関しては、会頭・副会頭企業をはじめ、会員企業を含めて 20 億円以上にのぼり、地元経済界を挙げて取り組んでおります。

また、ターミナル駅など市内随所で、カウントダウンボードの設置、デジタルサイネージでの動画放映などの PR 活動に取り組んでおります。

今後は、まずは地元として、入場券の販売促進に向けて、全力を注いでまいります。

そしてさらに、横浜・神奈川の経済界だけでなく、全国 515 商工会議所、会員 126 万事業所のネットワークを最大限に活用し、横浜商工会議所が先頭に立って全国的な機運醸成・チケットの販売促進を強力に進めてまいる所存です。

政府はじめ関係者の皆様のご支援、ご協力をお願ひ申し上げます。ありがとうございました。

○金子国際園芸博覧会担当大臣 ありがとうございました。つづいて、GREEN×EXPO 協会 河村事務総長、お願ひいたします。

○河村 GREEN×EXPO 協会事務総長 ありがとうございます。

関係省庁によります取組、人材の派遣等、強力なご支援をいただき感謝申し上げます。

開幕に向け総力を結集して万全の準備を進めてまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

○金子国際園芸博覧会担当大臣 それぞれご発言ありがとうございました。

高市総理がご入室されました。それでは、ここでプレスが入ります。

(報道関係者入室)

○金子国際園芸博覧会担当大臣 最後に、高市内閣総理大臣からご指示をいただきたいと存じます。よろしくお願ひいたします。

○高市内閣総理大臣 皆様、お疲れ様でございます。GREEN×EXPO 2027 の開幕まで、残り 1 年 4 か月を切りました。開催機運をもう一段、もう二段と高めていく必要がございます。

本日、入場券の価格も決まりましたが、海外出展や各種コンテンツの充実など、これから取り組むべき課題が数多く残されていると認識をしております。

花や緑、それから食と農の魅力はもちろんのことですけれども、脱炭素など、地球環境課題の解決に資する優れた国内技術を世界に発信する、絶好の機会にしたいと思っております。例えば、『ペロブスカイト太陽電池』、日本で開発をされましたし、農水大臣も来ておりますけど、世界最高レベルと言われる完全閉鎖型の植物工場、こういったものも是非とも紹介をしてほしいなど希望をいたしております。

このため、体制を抜本的に強化をいたします。

まず、関係府省庁連絡会議の議長を国交省都市局長から内閣官房副長官補に格上げ、強化をいたします。

各省庁から GREEN×EXPO 協会への派遣について、大阪・関西万博の経験者を含めて、大幅に増員をいたします。

そして、万博の経験を GREEN×EXPO に継承する『アドバイザリーボード』を関係者の間で設けます。

関係閣僚、自ら率先して、GREEN×EXPO の準備に掛かってください。

それから、横浜市、神奈川県、また経済界の皆様におかれましても、これまでのご尽力に心から感謝を申し上げます。更なるご協力をお願いすることになりますが、よろしくお願ひいたします。

具体的には、協会への追加要員の派遣と、それぞれの組織での更なる体制の強化、露出度の拡大などによります機運の醸成、展示やイベント、コンテンツの充実、会員企業に対する協賛を通じた我が国の技術力の発信や入場券の販売促進についての働きかけなどですね、特段のご協力をお願い申し上げます。

GREEN×EXPO の成功に向けて、内閣を挙げて取り組んでまいります。

関係閣僚、関係自治体、協会、そして経済界が緊密に連携して、オールジャパン体制で、開催準備に万全を期して、皆様と共に手を携えて、この博覧会、必ず、成功に導いてまいりましょう。よろしくお願ひいたします。ありがとうございます。

○金子国際園芸博覧会担当大臣 プレスの方はご退室をお願いいたします。

(報道関係者退室)

○金子国際園芸博覧会担当大臣 ありがとうございました。本日の会議はここで閉会とさせていただきます。

なお、本日の議事については、後日、要旨を公開する予定としておりますので、予めご了承ください。

(以上)